

施策評価表

平成28年度分

① 施策コード	8・2・2	評価担当課	企画財政課	総合戦略	行政経営	過疎
② 施策名	身近な公共交通手段の確保			○		
③ 目標	公共交通の利便性に満足している町民の割合			町民の身近な交通手段である町民バスの運行や予約型乗合タクシー「あし丸くん」への運行支援等を行い、町民の身近な公共交通を確保し安心・安全で快適な暮らしを支えます。		
④ 現状と課題	◆ 鉄道は、福島～槻木を結ぶ阿武隈急行線が南北に通り、最寄り駅としてあぶくま駅、丸森駅、北丸森駅の3駅があります。通勤・通学の利用だけではなく、本町への観光客の交通手段としての役割を担っていますが、乗降客数は減少傾向にあります。町では、通勤・通学者を対象とした通勤定期券・運賃の助成や、観光客向けのお買物券サービスなど、阿武隈急行線の利用促進に向けた様々な事業を展開しています。 ◆ 町民の身近な交通機関である町民バス、予約型乗合タクシー「あし丸くん」を運行しています。特に、「あし丸くん」は、自宅から町中心部のまちなか拠点施設まで運行しており、町民が利用しやすい交通手段となっています。 ◆ 急速な高齢化によって、誰もが安心して利用できる移動手段として、その役割がますます期待されることから、町民・行政・交通事業者が連携をとりながら、ニーズに合った公共交通環境の整備が求められています。					

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)				
			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
バス等公共交通利用者数(阿武隈急行線除く)	人	70,000	72,105	65,016			
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)				
			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
バス等公共交通利用者数(阿武隈急行線除く)	人	70,000	72,105	65,016			

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

⑦ 構成事務事業の事業費の合計	27年度	28年度	29年度(計画)	30年度(計画)	31年度(計画)
	44,435	50,546	53,523	48,100	48,100

1年間の取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	町民バス6路線の運行実施及び予約型乗合タクシー「あし丸くん」事業への補助金交付による運行支援を行い、町民の身近な公共交通を確保した。	
⑨ 施策の進行管理(構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	◎	【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要

今後の取組

⑩ 今後の取組	町民バスを継続的に運行し町民の足を確保するため、運行委託業務内容の見直しを検討・実施する必要がある。 デマンドタクシー事業については、老朽化した車両の更新について運行業者と協議し、安全な運行と町民利用者増加へ繋げる。
---------	---

⑪ 次年度以降の方針(主担当課)	見直しのうえ継続	【説明欄】 総合交通体系の再編に向けて情報収集し、見直しに向けて検討を進める。
委員会評価	見直しのうえ継続	【委員会意見欄】 引き続き、町民の身近な交通手段である町民バスの運行や予約型乗合タクシー「あし丸くん」への運行支援等を行い、町民の身近な公共交通を確保していくこと。運行委託業務内容の見直しについて検討すること。